

令和7年度 第1回八潮市公共施設マネジメント推進委員会

開催日時	令和7年5月30日(金) 午前10時00分から午前11時00分まで
開催場所	会議室3-4
傍聴人数	0人
審議内容及び審議結果の概要	<p>【八潮市公共施設マネジメント推進委員会 委嘱書交付式】</p> <p>【令和7年度 第1回八潮市公共施設マネジメント推進委員会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 委員長・副委員長の選出 3 諮 問 4 会 議 <ul style="list-style-type: none"> 議 事(議事進行:委員長) (1)公共施設マネジメント基本計画及び 公共施設マネジメントアクションプラン策定について 5 その他 6 閉 会
提供資料	<p><配布資料一覧></p> <p>資料1:公共施設マネジメント基本計画及び 公共施設マネジメントアクションプラン策定について</p> <p>《ファイル資料》</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 八潮市公共施設マネジメント推進委員会 委員名簿 ② 八潮市公共施設マネジメント推進委員会規則 ③ 八潮市附属機関の会議の公開に関する規則 ④ 八潮市公共施設マネジメント白書・八潮市公共施設マネジメント基本方針概要版 ⑤ 八潮市公共施設マネジメント基本計画概要版 ⑥ 八潮市公共施設マネジメントアクションプラン概要版 ⑦ 八潮市公共施設マネジメントアクションプラン見直し版

《議事詳細》

1 開会

2 委員長・副委員長の選出

委員長に松本委員、副委員長に大谷委員を推薦する意見があり、全会一致で選出され、委員から了承を得た。

3 諮問

副市長(市長代理)から、八潮市公共施設マネジメント基本計画及び公共施設マネジメントアクションプランについて、松本委員長へ諮問。

4 会議

(1)議事

1)公共施設マネジメント基本計画及び 公共施設マネジメントアクションプラン策定について

公共施設マネジメント関連計画(現計画)の策定について、これまでの経緯を説明した。現計画に基づく取組みの進捗状況及びこれまでの取組みに対する評価・課題を説明した。次期計画を策定するにあたり、公共施設関連計画に係る外部環境の変化について説明した。以上を踏まえ、次期計画の見直しの方向性及び次期計画策定の作業スケジュール(案)を説明した。

〔委員〕

公共施設を市民から使ってみたいと思われるよう認識に変えていけると素晴らしい事業になると考える。楽習館の改修や文化スポーツセンターの再整備について、市民からのニーズや事業の進捗はどうなっているのか。

〔事務局〕

楽習館は様々な部屋がある貸館で、中には稼働率の低い部屋がある状況。全国的に、稼働率が低いものについては他施設と統合し、人が集まることで、効率的で施設の魅力度が上がるとされている。これを踏まえ、現在設計を進めているところ。

また、文化スポーツセンターについては、耐震性の問題から利用停止をしている状況。利用停止する前から、新たに大きなスポーツ施設を作る構想はあったが、耐震性の問題があり、取り急ぎ代替施設の整備としてエイトアリーナの増築を行い対応している。いつまでも利用停止しているわけにはいかないため、考えを再整理しようと庁内関係課

と協議を進めている状況で、大きな課題だと認識している。

また、「アセットマネジメント」について理解を深めていただくためにアセット通信を町会・自治会の回覧版や掲示板に貼り出していただき、周知を続けてきた。併せて、公共施設について周知するために、市のホームページに公共施設の一覧を施設ごと及び用途ごとに掲載し、公共施設についてアピールするような取り組みを行っている。

〔委員〕

市の中心に市役所があり、また市内に様々な公共施設が点在しているが、居住地が遠く、公共施設を十分に活用できない市民に対してサポートをお願いしたい。産業道路を挟んで市の中心地に足を運びにくいことや、バスの問題などが挙げられる。公共施設の事業に参加したくても、アクセスの点から参加できない方もいる。例えば、教職員住宅について予算の関係で今後の改修案がなく、残念な気持ちだと市民の方から話を聞いたことがある。

〔委員〕

未利用市有地について、優先順位が全体の中で低いのではないかと思った。

〔委員〕

誰がどういう目的で何を使いたいのかというアンケートなどで希望は集められているのか。調理室が市内にひとつしかなかった。

〔委員長〕

市民のニーズを聞く調査をこれからやっていくという話だった。調理室については、以前は市内に複数箇所あったが利用率が低かったため、新たに作ることはせず、庁舎の栄養指導室をひとつ作った。

〔事務局〕

栄養指導室は基本的に市の事業で使っており、それ以外は市民へ貸し出しを行っているが予約は少ない状況。

ニーズの把握については、2年に1回市民アンケートを実施している。また、今回は10年の見直しに合わせてアンケート調査を実施する予定。また、日頃から色々な意見をいただき、集約して庁内で共有できているが、市民の方々がどのように意見を届けばいいのか分からない可能性があるため、行政側の工夫が必要かもしれない。

〔委員長〕

以前、いわき市のコミュニティセンターにオープンキッチンが作られたが、利用率が高かった。調理室では調理実習などで使われるが、それ以外のイベントなどで使い勝手が悪いこともあるだろう。作り方と使い方によって変わると思う。

〔副委員長〕

ニーズの把握について、市内のニーズは把握されることは分かったが、5市1町で共同利用している公共施設もあり、5市1町のエリア内の他市町の影響を受ける部分もあると思うが、その枠組みで把握する予定はあるのか。

〔事務局〕

パブコメで意見が出るか否か。また、施設管理者へのヒアリングを通して意見を聞ける可能性がある。

〔副委員長〕

利用状況が分かれば把握できるように思う。5市1町内のある市では、どの市町の住民がどの施設を使っているかを調べた結果、他市町住民の利用が多く、自市の住民が使えていない状況が明らかになり、利用料金に差を設けるよう改正したらどうかという議論もあった。利用者の属性を把握していればすぐ調べられると思う。

また、受益者負担の在り方について、今後の検討内容に入ってくるのか。

〔事務局〕

受益者負担の在り方については、入っていない。

〔副委員長〕

黒字施設なら存続、赤字施設なら見直しなどと考えることもできるが、受益者負担と切り離して考える自治体も多い。

〔委員〕

施設管理担当課とは、体育館だとスポーツ振興課、楽習館やコミュニティセンターだと市民協働推進課だと思うが、その他の施設はどこが担当しているのか。

〔事務局〕

例えば、ゆまにてだと商工観光課、保育園だと保育幼稚園課、学童だと教育総務課、公営住宅だと住宅・建築課が担当課にあたる。

〔委員長〕

以前の会議で大きな課題として、学校の統廃合について取組みが難しいと話にあがっていた。

〔事務局〕

新設小学校の開校を予定しているが、生徒数が減っている学校もあるため、教育委員会で議論されている。また、昨年度から立地適正化計画に取り組んでおり、今年度中に策定の予定。全体的に見れば人口が増えている一方、エリア的には濃淡あるため、大事な議論だと認識している。

〔委員長〕

公共施設の中で、学校の比重が大きい記憶がある。

〔事務局〕

学校施設の延床面積は公共施設全体の50%超えている。

5 その他

次回の開催予定は7月頃を予定している。

6 閉会